

人文社会ビジネス科学学術院

Graduate School of Business Sciences, Humanities and Social Sciences

人文社会科学研究群

Degree Programs in Humanities and Social Sciences

人文学学位プログラム (博士前期課程)

Master's Program in Humanities

哲学・思想サブプログラム
Subprogram in Philosophy

歴史・人類学サブプログラム
Subprogram in History and Anthropology

文学サブプログラム
Subprogram in Literature

言語学サブプログラム
Subprogram in Linguistics

現代文化学サブプログラム
Subprogram in Modern Culture Studies

英語教育学サブプログラム
Subprogram in English Language Education

国際公共政策学位プログラム (博士前期課程)

Master's Program in International Public Policy

国際日本研究学位プログラム (博士前期課程)

Master's Program in International and Advanced Japanese Studies

人文学学位プログラム (博士後期課程)

Doctoral Program in Humanities

哲学・思想サブプログラム
Subprogram in Philosophy

歴史・人類学サブプログラム
Subprogram in History and Anthropology

文学サブプログラム
Subprogram in Literature

言語学サブプログラム
Subprogram in Linguistics

現代文化学サブプログラム
Subprogram in Modern Culture Studies

英語教育学サブプログラム
Subprogram in English Language Education

国際公共政策学位プログラム (博士後期課程)

Doctoral Program in International Public Policy

国際日本研究学位プログラム (博士後期課程)

Doctoral Program in International and Advanced Japanese Studies

ビジネス科学研究群

Degree Programs in Business Sciences

法学学位プログラム (博士前期課程)

Master's Program in Law

経営学学位プログラム (博士前期課程)

Master's Program in Business Administration

法学学位プログラム (博士後期課程)

Doctoral Program in Law

経営学学位プログラム (博士後期課程)

Doctoral Program in Business Administration

法曹専攻 (専門職学位課程)

Law School Program

国際経営プロフェッショナル専攻 (専門職学位課程)

MBA Program in International Business

人文社会ビジネス科学学術院の人材養成目的

ビジネス科学、人文学、社会科学に関する多面的かつ高度な教育研究を通じて、人間の価値や人と社会のあり方を時間軸、空間軸を交差させて総合的に探究することによって、新たな知を創造し具現化できる研究者、大学教員、高度専門職業人を養成する。

人文社会ビジネス科学学術院コンピテンス

修士	1研究力	人文社会ビジネス科学分野における研究課題設定と研究計画を遂行するための基礎的な知識と能力
	2専門知識	人文社会ビジネス科学分野における高度な専門知識と運用能力
	3.倫理観	人文社会ビジネス科学分野の基礎的研究能力を有する人材または高度専門職業人にふさわしい倫理観と倫理的知識
博士	1研究力	人文社会ビジネス科学分野における最新の専門知識に基づいて先端的な研究課題を設定し、自立して研究計画を遂行できる能力
	2専門知識	人文社会ビジネス科学分野における先端的かつ高度な専門知識と運用能力
	3.倫理観	人文社会ビジネス科学分野の研究者または高度専門職業人にふさわしい倫理観と倫理的知識、および専攻する特定の分野に関する深い倫理的知識
博士		<ul style="list-style-type: none"> ・企業・組織の経営や法務に関する深い専門知識を持ち、多角的に思考する能力 ・社会や実務の現場から自ら問題を発見し、明確化した上で解決する能力 ・学術研究に基づく理論と実務に関する知識や経験を融合して、自らの主張を組み立て、コミュニケーションする能力 ・経営や法務に関する新たな知を創造するとともに、社会や実務でそれを実践する能力